

Welcome to our Library!

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます！晴れて音大生になり、これからはじまる4年間に期待と不安でいっぱいなのではないでしょうか？新しい生活の中でほっと一息つきたい時、ぜひ図書館に来てください。皆さんがより充実した大学生活を送れるように、授業以外の時間も広くサポートしていきます。わからないことがあれば気軽に声をかけてくださいね！



図書館のキホン！ なにがある？

図書館に入るには？

必ず学生証が必要です。忘れると図書館に入れませんので、ご注意ください。

資料を探すには？

OPACで検索します。OPACは図書館の蔵書を検索するシステムです。たくさん使ってマスターしてください。特に楽譜は検索するコツがいります。

資料を借りるには？

フロアにある資料はカウンターで貸出手续をしてください。書庫にある資料はOPACから「出庫指示」をしてカウンターで受け取ってください。

資料が見つからない！

近くの図書館スタッフに声をかけてください。

こんなことができます！

ILL(図書館間相互貸借)

当館にない本も、他の図書館から取り寄せて借りることができます。カウンターで手続きします。

TAC(多摩アカデミックコンソーシアム)

国立音楽大学、国際基督教大学、津田塾大学、東京外国語大学、東京経済大学と武蔵野美術大学の6校が加盟する大学協力機構です。加盟大学の図書館を自由に利用できます。こちらもカウンターで手続きできます。

豊富な音楽資料

当館は音楽と大学の授業に特化した日本有数の音楽図書館。楽譜だけで約14万点所蔵しています。

図書が約14万点、雑誌約2,600タイトルのほかに、CD約7万点、DVD約5,000点、ブルーレイ、レーザーディスクなど、AV資料も充実しています。「閉架式」といって、資料のほとんどが書庫の中に入っています。



特別資料コレクション

当館はベートーヴェンの楽譜コレクションなど、特別資料も充実しています。ベートーヴェンが生きていた19世紀に出版された楽譜が約1,300点あります。他にも、江戸後期から明治初期にかけての邦楽と演劇の歴史において大変重要な竹内道敬文庫などがあります。

オンラインデータベース・音楽配信サービス

図書館が契約している国内外のさまざまなデータベースや配信サービスを使うことができます。ログインすれば自宅からも利用できます。こちらもカウンターで手続きできます。

1 2F ライブラリーホール

オープンな雰囲気グループ学習や打ち合わせができます。小聲のおしゃべり、蓋付きの飲み物がOKです。

雑誌

音楽関係の雑誌はもちろん、一般の雑誌もあります。

新着図書・楽譜

新しく入った図書や楽譜を展示しています。カウンターで手続きすれば借りることができます。

音楽小説、音楽マンガ、絵本

『羊と鋼の森』、『のだめカンタービレ』など、音楽関係の小説やマンガがあります。マンガは館内閲覧です。絵本コーナーには子供のころに読んだ懐かしいものも。

企画棚

普段は書庫に入っている本をさまざまなテーマでピックアップし、並べています。また、テレビ番組「らららクラシック」「題名のない音楽会」に関連した本は週替わりで毎週展示しています。

2 2F スタディールーム

授業の予習復習のための環境が整っています。

授業や就活関係の本

シラバス本、教職、学芸員、外国語、キャリアなど学生生活に密着した図書が並んでいます。シラバス本は、先生が「シラバス」に載せている授業の参考図書です。

音楽以外の本

音楽とは関係のない「普通」の文庫本、新書もあります。

個人学習席、パソコン席

広々使える一人用の学習席がたくさんあります。パソコン席はレポート提出期間に大活躍です。インターネットの接続と印刷には学内ログインが必要です。

3 3F 参考図書フロア

音楽関係の参考図書や語学辞典などがあります。

レファレンスカウンター

資料の探し方、レポートの書き方、図書館に関するさまざまな質問にお答えします！気軽にご相談ください。

静かな学習席

このフロアにはパソコン席はありません。本に囲まれた静かな学習席です。

4 4F AVフロア

CDやDVDの貸出・返却・視聴ができます。

個人視聴卓、グループ視聴室

個人でじっくりCDやDVDを視聴できる席と、3人以上のグループで使える視聴室があります。また、特別な音響設備を備えた大きな視聴室は授業やイベントも行われます。

くにおんアーカイブ

「大学院オペラ」などの学内演奏会や、「公開レッスン」、「基礎ゼミ」はデジタル化されPCで視聴できます。



図書館からのおねがい

飲食禁止

ペットボトルや水筒など、しっかり蓋のしまるもののみ所定の場所で飲むことができます。

通話禁止

まわりの人の迷惑にならないように、通話は決められた場所でしてください。

コピーは著作権法を守って

図書館資料をコピーする時は著作権法の範囲内をお願いします。本なら1冊の半分、楽譜は1曲の半分です。必ず複写申込書を記入してください。

また貸し禁止

自分で借りた楽譜を友達に貸すなど、資料のまた貸しは絶対にしないでください。